

記入例：10年用①

⑩年用

はい、の場合は
該当する項目に✓チツク

申請に必要な書類等（有効な旅券を返納して申請する場合は、一部省略できる書類があります。また、住基ネット未加入の市町村の住民の方等、住民票の写しが必要な場合があります。）

一、戸籍簿（抄）本一通（提出の日前6月以内に作成されたもの）

二、写真 一葉

三、本人確認のための書類（運転免許証等の場合は一点、健康保険証等の場合は二点、有効な原本に限る）

四、その他特に必要とされる書類

五、前回発給を受けた旅券

（令和二年十二月改正）

出発予定日 令和 年 月 日 ※主要渡航先での滞在期間 ☐ 3ヶ月未満 ☐ 3ヶ月以上	
※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に✓印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。	
① ☐ 表面の罰則等関係欄に該当する事項がある場合	
② ☐ 旅券の二重発給を受けようとする場合	
渡航目的（具体的に）	
②の場合は、二重発給が必要な理由も記入	
非ヘボン式ローマ字、又は別名併記を希望の場合のみ記入	
（姓） K E L L E R	
（名）	
注：旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペース合わせて37文字（別名併記を除く）までです。記号（・、～など）や、数字（11月など）等は記入できません。但し、別名併記の（ ）は記入可。	
外務大臣 令和 年 月 日	
大使 総領事 殿	
法定代理人（後見人など）署名	
（申請者が成年被後見人の場合は、法定代理人（成年被後見人）の署名が必要です。署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かき書体で行ってください（署名が困難な場合を除く）。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記入する場合には、その者の氏名も記入してください。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。）	
本人確認欄	（1点でよい書類） ☐ 日本国旅券 ☐ 運転免許証 ☐ 個人番号カード ☐ 船員手帳 ☐ 海技免状 ☐ 猟銃等所持許可証
官公庁記載欄	（2点必要な書類） ☐ 健康保険証 ☐ 国民健康保険証 ☐ 船員保険証 ☐ 共済組合員証 ☐ 年金証書等
（介護保険証 印鑑登録証明書及び実印 後期高齢者医療被保険者証 その他写真付きの身分証明書 （学生証、社員証、公的な資格証明書など） 一時帰国者	
☐ 本人 ☐ 代理	
☒ 非ヘボン ☐ 別名併記 ☐ 長音表記	
疎明資料名（ ）	
理由（ ）	

申請書類等提出委任申出書

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

申請者記入	私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。
令和 年 月 日	
引受人氏名	申請者との関係
引受人住所	
引受人記入	私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。
令和 年 月 日	連絡先電話番号（ ）
	生年月日 明治・大正・昭和・平成・令和 年 月 日
注意事項	1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。 2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

点線より上の欄は申請者が記入してください。

（令和二年十二月改正）

（別記第3号様式）